

第12回

あなたはどんな町であれば住み続けたいか？

～教育・公務員グループの場合～



執筆 田村 学

(國學院大學 人間開発学部初等教育学科 教授)

課題の設定：地域

探究テーマは「地域」。でも自分が暮らす町について深く考えたことがある人は少ないのでは？そこで番組ではこのテーマを…

地域 ⇒ あなたはどんな町であれば住み続けたいか？

と言い換えて、地域と自分との関わりについて考えやすくしました。

あなたが今、暮らしている町はどんな町ですか？高校を卒業してもその町に住み続けたいですか？人は生まれ育った環境によって、趣味趣向や人格形成から人生設計まで大なり小なり影響を受けます。最近では就職で大都市に出ずに地元で就職する人も増えています。将来、あなたが仕事をしたり家族をつくる場所として地元を選ぶのか、それとも別の地域を選ぶのかは、今後の人生を左右する要因のひとつです。この機会に地域と自分の関わりについて深く考えてみましょう。まずは、あなたが好きなこと・興味のあることから課題を設定してみてください。番組で、かりんさんや、さきさんがやっているように、あなたも課題設定シート①の空欄（以下）を埋めて、あなたの課題を設定するところから探究をスタートしてください。

わたしは〔 〕にとって、〔 〕町であれば住み続けたい。

よしのぶくんの探究

グループのリーダー・よしのぶ君は、ステップ1でグループの課題を「家族にとって、適切な交通整備がされている町であれば住み続けたい」と設定。緊急事態宣言後、個人学習としてステップ2を再開した時に、教師を目指すよしのぶ君は、課題を「交通」から「教育」に変更します。中学校教師へのインタビューを通してコロナ禍の教育にはICT環境の整備が重要だと気づきます。ステップ3では地域の「GIGAスクール構想」の進捗を、さらにステップ4では学校の先生にICTを活用した授業についてアンケートを行い、探究結果を教育委員会にプレゼンするに至りました。

ステップ② (個人学習)

課題 わたしは教育を受ける人にとって 教育設備が充実している町であれば住み続けたい

調べること・調べる方法

甲州市の学校でどのようなコロナ対策をした授業が行われているのか？コロナ禍でどのような授業が行われれば学びやすいか？を甲州市の学校で働く先生にインタビューする

課題 わたしは教育を受ける人にとって 緊急事態下でも教育設備が充実している町であれば住み続けたい

調べること・調べる方法

甲州市の「GIGAスクール構想」の進捗状況を甲州市教育委員会にインタビューする

ステップ③ (個人学習)

ステップ① (グループ学習)

課題 わたしは家族にとって 適切な交通整備がされている町であれば住み続けたい

調べること・調べる方法

交通整備をする基準・現在の整備状況これまでの活動状況・活動予定を市役所の都市整備課・建設課にインタビューする

ステップ④ (個人学習)

課題 わたしは教育を受ける人にとって 緊急事態下でも教育設備が充実している町であれば住み続けたい

調べること・調べる方法

端末やインターネットを活用した授業を行うことに不安はあるか？高校の先生にアンケートをとる

かんきくんの探究

よしのぶ君と同じグループのかんき君は、ステップ1のグループ学習で設定した課題「家族にとって、適切な交通整備がされている町であれば住みたい」を、ステップ2で個人学習になった時に、課題を「交通」から「店」に変更します。市役所の都市整備課へのインタビューを通して、観光や通学の足として導入されたレンタサイクルがあることに気づきます。続くステップ3では、レンタサイクルを市民に知ってもらうためにポスターを作って各所に掲示してもらうことができました。将来、市の職員を目指すかんき君は「恩返しのために地元に住みたい」そうです。

ステップ② (個人学習)

課題 わたしは高校生にとってショッピングモールにあるような店がたくさんある町であれば住みたい

調べること・調べる方法
学生を考慮した施設の計画はあるのか？市役所の都市整備課にインタビューする

ステップ③ (個人学習)

課題 わたしは学生にとって 学生の足となる交通手段がある町であれば住みたい

調べること・調べる方法
学生の足としてのレンタサイクル「ぐるりん」の運用を増やすには？パンフレットなどを使って広める

ステップ① (グループ学習)

課題 わたしは家族にとって 適切な交通整備がされている町であれば住みたい

調べること・調べる方法
交通整備をする基準・現在の整備状況
これまでの活動状況・活動予定を市役所の都市整備課・建設課にインタビューする

▼あなたは地元から出たい？地元に住みたい？

20年くらいまでは、高校生は卒業したら進学・就職で大都市に出ることを希望する人が多くいました。しかし最近では、地元に残って就職したり、一旦、大都市に出ても数年で地元に戻って来る人が増えているといえます。

その理由のひとつは東京などの大都市が憧れの対象ではなくなりつつあることです。日々、さまざまなメディアで東京のことが紹介されるので、地方にいても東京の情報はなんでも手に入りますし、東京で買える物はほとんどがネットで購入できます。だから、わざわざ家賃も物価も高い東京へ出る必要はない、と考える高校生が増えているのかもしれません。

それから、今の高校生は地元への愛着が強く、地元の人とのつながりをとても大切にする、という理由のひとつです。見知らぬ大都市のコミュニティに飛び込むよりも、気心の知れた人といっしょの方が楽に安心して暮らせる、という考えなのかもしれません。

高校を卒業して進学・就職する時は、人生の大きな分岐点。その時、地元から出ることか？それとも地元に残ることか？あなたならどちらを選択しますか？大都市に出た先輩たちから「大都市に出てみて、地元の良さが初めてわかった」という話もよく聞きます。みなさんの多くは地元から出たことがないので、他の地域と地元をリアルに比較することができないのです。



だからこの機会に、あなたが生まれ育った地域について探究し、地元の町はどんな町なのか、今後の人生を送る場所としてふさわしい場所なのか、などについて深く考えてみてはどうでしょう。これまで気づけなかった地元の良さを発見できるかもしれませんよ。

探究フン
ポイント

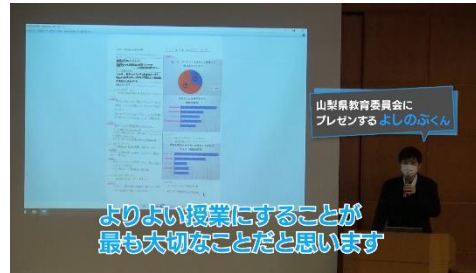
探究結果を表現する

将来、教師を目指すよしのぶ君は「コロナ禍の教育」について探究し、地域の「GIGAスクール構想」の進捗や、教育のICT化に教師が対応できるのかについて深く探究しました。そして、その探究結果を地域の教育を担う教育委員会にプレゼンテーションすることまで挑戦しました。

探究学習のプロセスにおいていちばん大切なのは、①自分で課題を設定する ②自分の力で調べる ③調べた結果を考察しまとめる ことです。よしのぶ君は③のまとめる活動の発展として、教育委員会にプレゼン＝「発表する（表現する）」することまで実践しました。教育委員会にプレゼンする前には校内発表会に参加したり、校長先生にも意見を聞いたりしたそうです。

自分で探究をしたことを発表・表現するためには、その内容を誰にでも伝わりやすくまとめることが必要です。そうすることで自分の考えを整理することにもつながります。また発表・表現することで、人から自分の探究について意見や感想・評価を聞くこともできます。これがきっかけで、自分の考え（課題）が変わるかもしれない貴重な機会にもなります。

あなたも探究活動でステップが1つ終わるごとに、(③考察とまとめまで書いた)課題設定シートを担当の先生や親しい友だちに見てもらい、意見を聞いてみてください。「ああ、そうか」「そういう考えもあるんだ」と気づきが生まれ、その後の探究がより良いものになるかもしれませんよ。



<課題設定シート>

(「あなたはどんな町であれば住みたいか？」番組視聴後に)

- ①「あなたはどんな町であれば住みたいか？」と問われたら、あなたならどう答えますか？ ※ステップ2以降の人は新たに調べたい課題を書いてください

(例) 高校生にとって、やりたい仕事ができる町であれば住みたい。

(例) 女の子にとって、東京みたいに安くかわいい服が買える店が多い町であれば住みたい。

あなたの課題：

わたしは _____ にとって、

_____ 町であれば住みたい。

- ② ①の課題を解決するために、
「何を」「どのような方法で」調べますか？

(例) 何を：山田市にはどんな就職先があるか？ どのような方法で：インタビュー調査をする

(例) 何を：山田市には今後ファッションショップは増えるか？ どのような方法で：ネットで検索する

何を：

どのような方法で：

- ③ ②を調べてみて気づいたこと、疑問、気になることを書いてください。[考察]
それを解決するために、次に調べてみたいことは何ですか？ [新たな課題]



氏名
(ニックネーム)

●あなたが探究学習で書いた「課題設定シート」をもとにして、以下を記入してください。

ステップ

1

①あなたの課題：わたしは にとって、
 町であれば住みたい。

②何を：

どのような方法で：

③ ②を調べてみて気づいたこと、疑問、気になること [考察]

ステップ

2

①あなたの課題：わたしは にとって、
 町であれば住みたい。

②何を：

どのような方法で：

③ ②を調べてみて気づいたこと、疑問、気になること [考察]

ステップ

3

①あなたの課題：わたしは にとって、
 町であれば住みたい。

②何を：

どのような方法で：

③ ②を調べてみて気づいたこと、疑問、気になること [考察]

●あなたの課題についてさらに調べてみたいこと、やってみたいことは何ですか。